

---

# マネー

ごはんライス

---

## 注意事項

このPDFファイルは小説サイト「小説家になろう」で掲載中の小説を、「PDF小説ネット」の変換システムが自動的にPDF化したものです。この小説の著作権は作者にあり、作者または「小説家になろう」および「PDF小説ネット」を運営するウメ研究所に無断でこのPDFファイルおよび小説を引用を超える範囲で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止します。小説の紹介や個人用途での印刷および個人用途での保存はご自由にどうぞ。

### 【小説名】

マネー

### 【コード】

N5447D

### 【作者名】

ごほんライス

### 【あらすじ】

カネに関してぐだぐだぐだぐだ。ほんと、もうウンザリ！

(前書き)

もつとつとつしい文章だ！ 書いてて破りたくなる！

マネー

腹が立ってたまらん。最近、世の中に対していちいち腹を立てている。

まアその根源に年収の問題がある。少なすぎる。月収13万。親の年金が月15万。まったく腹が立つ。親に言わせりゃ「今までがんばってきたからね」とのことだが、しかしおかしいよ。働いてる人より働いてない人の方がもらってどうするつもりだ。働く人はメシを食うだろう。食うにはカネがいるじゃないか。働かない人はエネルギーを使わないから食わなくていいだろう。食わなくていいならカネいらんやん。歳くうと病気が増えるから医療代がかかる？

そんなもん国が払えば済む話だろう。国は国民の生命を守るのが仕事だからそれくらいするだろ？ 何。しない？

なんでだよ！ それホントに国なのか？ 国のフリした「なんちやって国家」じゃねえのか？

それにしても政府も国民も年金年金うるさいわ。年金を払わないんじゃないかって払「え」ない貧乏人のオレはどうなるんだ。死ねってことか？

昔は年金などなくてもちゃんと生きていけたはずだぜ？ お年寄りには家族が助けてくれただろう。それが何だ。お年寄りを老人ホームに突っ込んで「カネがかかる。カネがかかる」やかましい。自分の親父のおしめも取り替えることができな薄らバカが何ぬかす。まアオレはカネをもらってもジジイのうんこを始末するのはまっぴらごめんだけどな！ よしこちゃんのうんこなら食べたいな！

というより結婚がでкинオレはどうなる？ こんな稼ぎじゃ家族を養えない。デブだから彼女ができないんだよとか本当のことを言うな。オレは確かにそうだが、オレの弟は確実にカネの問題で苦しんでる。彼女と愛し合っていたのに彼女の年収の方が多いばかりに甲斐性なしということと結婚がおじちゃんになった。

そんなに愛し合ってなかったんだね、なんて本当のことを言うな。カネに苦しんでるのは事実やねんから！ というより、結婚する貧乏な男女に国がカネを出せばいいじゃないか。国は子供がいるんだろ。将来の労働力。なら作ろうとしてる人に投資すりゃいいやんけ。なにケチケチしとるんだ。国は未来にも責任を負わんといかんはずだろう。なに目先のカネにこだわっとんねん。子供がいなくなりや国は滅ぶんだぞ。極論すりゃオレたちが死んでも子供が生き残りやそれでいいんだ。なに。そんなことしたら子供が生きていけない？ アホか。親はおらずとも子は育つ。子がいなきゃ生きていけないのは親の方だ。だって子供ってチョーかわいいもの。すぐうんこもらすのがちよつとうざいけどな！ かわいいうんこしやがって抱きしめたくなる！

うんこの話はどうでもいい。とにかくもう年金などいらん！ 年金など払ってたら食費がなくなつて餓死する。世間の人は老後どう食つてくか悩んでる。バカか。オレは今どう食つか悩んでおるのだ。今日生きれるか悩んでおるのだ。老後のことなんか知るかアホ。今日死んでどうやって老後のことを悩めつちゅーんや。アホか。

だいたい年金もらえろと思つとる方がアホだ。あんなもん全部官僚が遊びに使つちまつたに決まつとるだろう。国にだまされた国民が悪いのさ。国を信用しすぎだぜ。

なんてそれはウソ。社保庁がいいかげんな仕事してたのは許せん。許せんけどもそれは別問題で、年金がここまで問題になる社会は本当に問題なんだ。本来は年金などなくとも暮らしてける社会が理想なんだ。

というより、税金をね、オレの収入につき足せば済む話やん。そんだけの話やん。めっちゃ働いてんねんから。コッペパンと水だけじゃ死ぬよ。オレが死んだら困るだろう。誰が仕事をすんねん。誰が日本を経営すんねん。オレが死んだら日本が滅ぶよ。いいのかよ。日本が滅んで困るのはオレじゃないよ。君たちだぜ？

それをなんだ。オレからなんで税金をとるんだ。おかしいよ。世

の中。おかしいよ。

なに。税金がなくなったら日本が経営できんだと。道路をどうする。医療をどうする。教育をどうする。福祉をどうする。

どうでもええやんけアホ。てか、こんなアホな国滅んでもええわ。滅んだ方がいいわ。税金を払ってやるほど立派な国か。どアホ。自民党が勝つた。民主党が勝つた。それが何だ。そんなことはどうでもいいんだ。両方負けるバーカ。オレは国のことで頭がいっぱいなんだ。国のことを考えん政治家はすべて死んでから出直せ。なに。我々も国のことをちゃんと考えてるだ。バカヤロウ。考えてるだけじゃダメなんだ。ちゃんと実行せんと。ただでさえお前らは国民の血税を使つて遊びたくつとる。福田も小沢も何やつとんだ。ガソリン税？ そんなもんでもいいわ。そんなことよりもっと先にすることが山ほどあるだろう。先日、市役所の前のアスファルトでホームレスの老婆が空腹のあまり死んだ。それを見下ろす市役所の職員たち。こんな国なんですよ、しょせんが。構造改革だ国の誇りだなんだって所詮この程度の国なんですよ。だいたい何だ。イラク戦争に賛同した国はこのどいつだ。そんなことももう忘れたのかよ。アメリカというヤクザが怖くて、イラクのちびっこたちの命をグツチャグチャにした。そんなアホみたいな国はどだい生きてたつてしょうがないんだ。

つい本音が出た。こんな弱い者に厳しくて強い者に優しいばかりたき〇ち〇が〇いの国は滅べばいいんだ。

とまア、やかましく言つてみたものの、実はそんなものはどうでもいい問題なのだ。カネなんてすぐ作れる。いま拳銃持つて銀行行つてもらつてくりゃいいだけの話。そんだけの話なんだ。ただの紙に悩む方がアホだ。

本当はもつと別のことに腹を立てておるのだ。カネのことはどうでもいい話。

マネー

本当の問題は自分にあるのだ。

こんなクソみたいな文章を書いてる自分にある。

マネー

ちきしょう。いい文章が書きたい。カネはいらんから、いい文章が書きたい。(了)

(後書き)

もうほんとにいやな文章だ！

マネー

# 広告募集中

小説関連広告に最適です。  
出版社や印刷会社はもちろん、  
個人の広告でもOK

縦：140mm 横：110mm

詳しくは PDF 小説ネット広告募集をご覧ください。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネットは2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5447d/>

---

マネー

2009年3月24日10時47分発行